

大規模地震時におけるお子さんの安全確保について

大規模地震が起きた場合、電話などでの連絡が大変とりづらい状況におかれることが考えられます。塾からの直接の電話連絡ができない場合もあり得ます。そのような状況の場合、高木ゼミでは下記の通りにお子さんの安全を確保したいと考えております。

なお、現在想定されている大規模地震は、保護者の皆様にとっても私どもスタッフにとっても経験のない出来事で、想定外のできごともあり得ると考えています。その時は、お子さんの安全を最優先に判断して、下記の原則とは異なる行動をとることがある旨、ご理解・ご了承ください。

高木ゼミ

① 『東海地震注意情報』が発令された場合

1. 授業開始前に注意情報が発令された場合

→ 授業は休講になります。

2. 授業中に注意情報が発令された場合

→ 直ちに授業を終了し、塾舎で待機させます。お迎えをお願いします。

3. 授業中・待機中に注意情報が『予知情報』に変わった場合

→ 原則として、塾舎で待機させますが、危険と判断した場合は、別記の一時避難所に誘導して、その場でお迎えを待ちます。

4. 諸事情で、お迎えが不可能である場合

→ 原則として、塾舎で待機させます。来られない旨をお電話いただくか、災害用伝言ダイヤルに録音してください。なお、危険と判断した場合は、一時避難所に誘導いたします。

災害用伝言ダイヤル

171-1-(ご自宅の電話番号) 「迎えに行けない旨の伝言」

2 大規模地震(震度6以上)が起きた場合

1. 授業開始前に起きた場合

→授業は休講になります。

2. 授業中に起きた場合

→直ちに授業を終了し、塾舎外で待機します。お迎えをお願いします。ただし、塾舎近辺が危険と判断した場合、別記の一時避難所にお子さんを誘導・待機させます。お迎えをお願いします。

なお、一時避難所も危険と判断した場合は、市指定の広域避難所に避難する場合があります。

3. 一時避難所・広域避難所に避難している状況の場合、電話などがつながりにくいことが考えられます。NTTの災害用伝言ダイヤルに塾生の避難場所を吹き込みますので下記に電話してご確認をお願いします。

4. お迎えが不可能である場合

→原則として、保護者の方がお迎えまでお子さんをお預かりします。来られない旨をお電話いただくか、災害用伝言ダイヤルをご活用ください。

【一時避難所】

知多本校の生徒	知多市中央公民館：ふれあいプラザ
新知校の生徒	知多市中央公民館：ふれあいプラザ
新舞子校の生徒	旭公園
常滑本郷校の生徒	常滑市体育館：常滑高校となり

【広域避難所】

知多本校の生徒	知多翔洋高校
新知校の生徒	知多翔洋高校
新舞子校の生徒	旭公園
常滑本郷校の生徒	常滑市体育館：常滑高校となり

【災害用伝言ダイヤル】

伝言を残す場合

171-1- (ご自宅の電話番号) 「メッセージ内容の録音」

塾からの伝言を聞く場合

知多本校・新知校 171-2-0562-55-6885

常滑本郷校・新舞子校 171-2-0569-43-9356